

ワークライフバランスに重きをおいた経営の実践 個人に対する教育支援による従業員士気向上

精密部品の切削加工で高い技術力を持つ、高精度加工のオールラウンダー。他社が二の足を踏む複雑な素材や形状の加工に挑み、上場企業約30社以上と直取引を行う。近年は航空・宇宙分野でも存在感を高めている。従業員の技術レベル向上を積極的に支援し、それが取引先からの信頼の向上にも繋がっている。働きやすい環境整備にも注力し、平成25年度ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰を受賞。地元の兵庫県播磨地域に雇用の場を作りだしている。

- 所在地 兵庫県姫路市余部区下余部240-6
- 電話/FAX 079-274-1047/079-273-6964
- URL <http://ssc-e.co.jp/>
- 代表者 代表取締役社長 佐藤 慎介
- 設立 1955年
- 資本金 1,800万円
- 従業員数 46人



ダイバーシティの要素を取り入れた職場環境の創造

同社は、色々な考え方や立場の異なる人々に合わせた就業体系の構築を継続的に進めている。例えば、子育て世代の女性従業員に対して、仕事との両立ができるように1日6時間勤務を提案した。年々増加し、深刻化している介護の問題を抱えた従業員に対しても、在宅勤務を認めたり、一度退職した人に週3日勤務のパートタイムとして復職を促す等、各人の実情に合わせた就業支援プログラムに取り組んでいる。平成25年度ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰受賞。また、経営面の後継者は既に決定しており、円滑な事業承継が予想される。



職場の様子

ワークライフバランスに重きをおいた経営思想と個人に対する教育支援

従業員満足度調査で要望の高かった、仮眠もできるリラクゼーションルームを新設するなど働きやすい環境整備に注力。レクリエーション活動を充実させたことが、有給休暇の取得促進や生産性向上、互いに助け合う風土の醸成につながっている。加えて、働き続けられる環境の整備にも努めたことで、従業員のモチベーションと職場への定着率が向上した。さらに、短時間でも付加価値の高い仕事が、会社全体の生産性が向上するよう、「ものづくりマイスター」の派遣を受けるなど外部のアドバイザーを活用し、多種にわたる研修や勉強の場を提供している。



たつの工場のリラクゼーションサロン

働く人の個々の能力やスキルの「見える化」の促進(資格取得の奨励)

従業員教育に特に熱心で、外部からベテランの技能工を招き、手作業で実現する高度な加工技能の教示を受けているほか、兵庫県のものづくり大学校など外部の研修施設を積極的に利用。また、全ての従業員に品質管理検定3級以上、製造担当従業員には技能検定2級以上の資格取得を奨励しており、現在、前者は約8割、後者も約9割が取得済み。従業員にやりがいのある仕事をしてもらうため、兵庫ものづくり技能競技大会に参加して他者の技術レベルを体感してもらったり、海外の展示会に派遣し、新規導入の加工設備の調査を担当させている。



工場改善の創意工夫で県知事賞受賞